

29年10月採用の社会人採用試験を実施

社会人経験や専門知識を生かして市で活躍する職員を募集します。今回は、社会人枠として3年以上の実務経験がある人を事務職で募集します。併せて、電気設備工事の設計および監理などを担当する電気技術職を募集します（職歴不問）。

1次試験の内容は、いずれの職種も多くの民間企業が選考時に利用している「SPI3（総合能力試験）」で実施します。教養試験などの対策は不要で、期間中であれば全国各地の試験会場で受験ができます。



募集職種・人数など

右表参照

試験案内・申込書の配布

6月1日(木)から市役所本館宿直室前・別館受付、保健福祉センターなどで配布

※市ホームページからもダウンロード可

申込方法

6月9日(金)～26日(月)に郵送（必着）

※窓口での受付不可

※詳しくは試験案内を必ず確認

第1次試験日

7月1日(土)～9日(日)のいずれか1日のうち受験者が選択する日時

第1次試験会場

受験者が選択するリクルートテストセンター

第2次試験日

8月19日(土)・20日(日)を予定

※詳しくは第1次試験合格者へ個別に通知

採用予定日

原則、29年10月1日(日)付け

申込・問合せ先

〒571-8585 「門真市役所」人事課

☎06(6902)5702 ✉jinji@city.kadoma.osaka.jp



◆職種・採用予定人数・受験資格

職種	人数	受験資格 (条件をすべて満たす必要があります)
事務職 (民間企業など職務経験者)	4人程度	①昭和57年4月2日～平成4年4月1日に生まれた人 ②平成22年4月1日～29年9月30日の間で、同一の民間企業や官公庁などにおいて、常勤(※)の会社員、自営業者、公務員などとして、3年以上継続した職務経験がある人
電気技術職 (大学卒、高校卒など)	1人程度	①昭和57年4月2日以降に生まれた人 ②学校教育法による大学、短期大学など、または高等学校で電気に関する専門課程を修了し卒業した人

※「常勤」とは、正社員（正職員）、派遣社員、アルバイトなどの雇用形態にかかわらず、週当たり29時間以上（休憩時間を除く）の勤務がある場合を指します

特殊詐欺等被害防止機器(固定電話用)を貸し出します

高齢者を特殊詐欺（選付金詐欺、オレオレ詐欺など）や悪質商法から守るため、特殊詐欺等被害防止機器を貸し出します。

この機器は、過去に特殊詐欺などで使用された電話番号から着信があると、電話を自動的に遮断する機能があり、被害の未然防止に役立ちます。

対象 65歳以上の高齢世帯など

貸出期間 30年3月31日(土)まで

募集定員 50世帯(申込順)

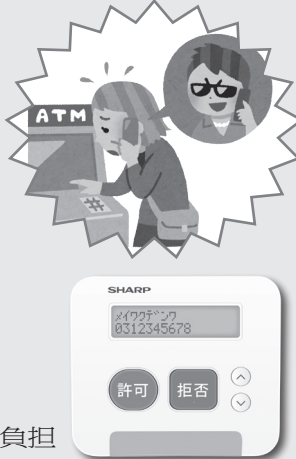
費用 無料

※電話番号表示サービスなどの費用は利用者負担

申込方法

6月1日(木)～8月31日(木)に利用申込書を消費生活センターへ提出

申込・問合せ先 消費生活センター ☎06(6902)7249



06(6902)5700

市情報コーナー(別館1階)

問合せ 秘書課

市長の関連会社等報告書を公開

「政治倫理の確立のための門真市長の資産等の公開に関する条例」に基づき、提出された市長の関連会社等報告書を公開します。

公開開始日 6月30日(金)

※土・日曜日、祝日を除く

閲覧時間 午前9時～午後5時30分

閲覧場所

市情報コーナー(別館1階)

問合せ 秘書課

06(6902)5700

ヘルプマークを知っていますか

ヘルプマークとは義足や人工関節を使用している人、内部障がいや難病の人、妊娠初期の人など、援助や配慮を必要としている人のためのマークです。

◆電車やバスの中で見かけたら

外見では健康に見えても、疲れやすい人や、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な人がいます。席を譲るなどの配慮をお願いします。

◆駅や商業施設で見かけたら

交通機関の事故など、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な人や、立ち上がる、歩く、階段の昇り降りなどの動作が困難な人がいます。声をかけるなど思いやりのある行動をお願いします。

◆災害時に見かけたら

障がいなどで、状況把握が難し

い人、自力での迅速な避難が困難な人がいます。安全に避難するための支援をお願いします。

◆ヘルプマークの配布
援助や配慮を必要とする人にヘルプマーク入りのストラップを配布しています。

配布場所 障がい福祉課、健康増進課、南部市民センター、子ども発達支援センター、府障がい福祉企画課

問合せ先 障がい福祉課

☎06(6902)6154

府障がい福祉企画課

☎06(6941)0351



ヘルプマーク

親子参加療育

「ひまわりくらぶ」前期参加者を募集

子どもと保護者が療育を経験することで、子どもの成長を促し、保護者の療育への理解を深めることを目的とします。

対象 発達障がいがある(疑いを含む)子どもと保護者

とき・内容など 下表参照

ところ

子ども発達支援センター

費用 無料

持ち物 室内用スリッパ

注意

○応募者多数の場合は抽選

○付き添い児の参加は不可

○①～④のうち1コースのみ応募可

○前期参加者が後期に応募する場合、前期に参加していない人を優先

※詳しくは問い合わせ

申込方法

6月1日(木)～14日(水)の平日に

電話またはFAXで事前予約の

うえ直接

※受け付けは午前9時～午後5時

申込・問合せ先

子ども発達支援センター

☎072(800)7701

FAX072(800)7300



◆親子参加療育「ひまわりくらぶ」各コースの内容

コース	とき	対象年齢・定員
①学校見学会 安心して就学を迎えられるように、五月田小学校に出かけ、教室や建物の様子を見学	8月4日(金) 午前10時～正午	年長児 10組
②夏休み学習支援 (あすなる教室) 読み、書き、音韻認識、視覚認知などの課題に対して、視覚・聴覚支援を中心とした学習支援を実施	7月27日、8月3日・10日・24日の木曜日 ○午前10時～10時45分 ○午前11時～11時45分 ○午後1時～1時45分 ○午後2時～2時45分 ○午後3時～3時45分	小学1～4年生 各時間1組
③夏休みパワーアップ教室 友達と一緒に遊びながら、ソーシャルスキルと呼ばれる対人関係のコツや感情のコントロール方法を勉強	7月26日(水)・31日(月)、 8月7日(月)・21日(月) 午後1時30分～2時30分	小学3～4年生 5組
④子どもを知らう! (からだコース) 保護者が主体となり、子どもと一緒に遊びを通して身体を楽に動かせる方法を学ぶとともに、自宅でもできる取り組みを考える	7月26日、8月2日・23日 の水曜日 ○午後0時50分～1時30分 ○午後2時～2時40分 ○午後3時30分～4時10分	3歳～小学4年生 各時間1組